

オーストラリア金融政策（2019年6月）

市場予想通りの利下げ

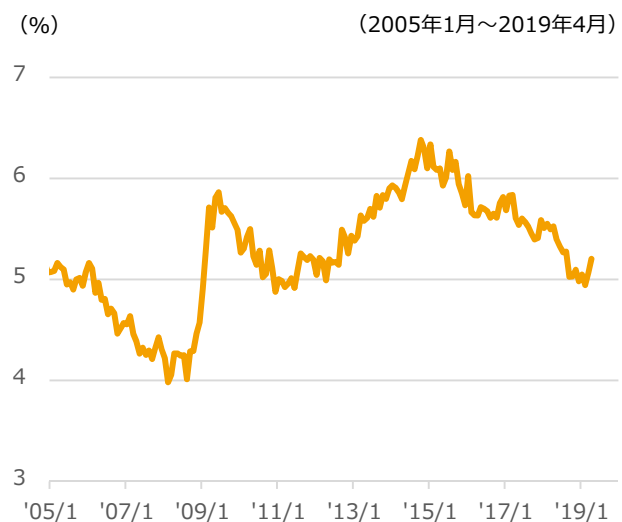
2019年6月4日

失業率の上昇が利下げの契機に

2019年6月4日（現地、以下同様）、RBA（オーストラリア準備銀行）は政策金利を1.5%から1.25%に引き下げることを決定しました。先月のニュージーランド準備銀行に続いての利下げです。口ウRBA総裁が5月21日の講演で6月に利下げを検討すると発言して以降、市場は利下げの可能性を十分に織り込んできたためサプライズはありません。

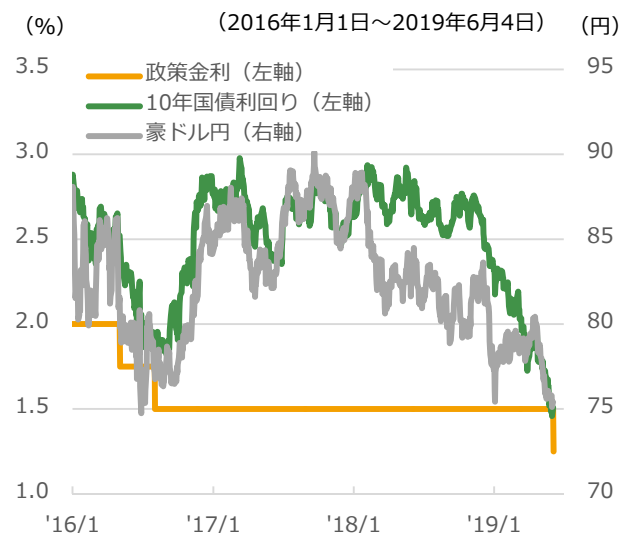
RBAは5月の会合で声明文の最終段落の記述を大幅に変化させ、経済には依然として余剰な資源があり、インフレ目標の達成には労働市場のさらなる改善が必要との一文を明記していました。しかし、その後公表された4月の失業率が3月に続いて上昇したため、RBAは利下げに踏み切ったと考えられます。今回の声明文では、利下げが雇用環境の改善を進めインフレ目標の達成に寄与するとしつつも、労働市場の動向を注視し金融政策を調整すると結論付けています。インフレ率の顕著な上振れを引き起こすことなく達成可能な失業率の水準は、従来想定していた5%程度よりも低いとRBAは考えており、豪州の労働市場の改善が進まないようであれば、追加利下げも議論されるでしょう。ただし、世界的に緩和的な金融政策姿勢が支配的なため、RBAの利下げが豪ドル安に直結するとは限りません。

オーストラリアの失業率



(出所) オーストラリア統計局

オーストラリアの金利と為替



※政策金利は決定日ベース
 ※10年国債利回りと豪ドル円は6月3日までのデータ

(出所) ブルームバーグ

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。